

2020
8.21^{Fri}-30^{Sun}

MITAKA
“Next”
Selection 21st

at
三鷹市芸術文化センター
星のホール

東京夜光

～くらやみで歩きまわる人々とその周辺～

この瞬間が

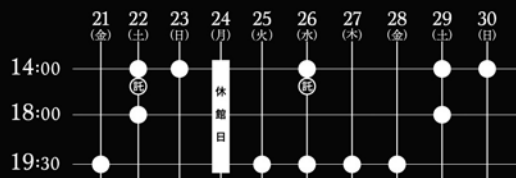
一番ドキドキする、
たすけて。

MITAKA "Next" Selection 21st
ブラックアウト

BLACK OUT

～くらやみで歩きまわる人々とその周辺～

2020年8月21日(金)～30日(日)



託児サービス
※対象:公演当日に1歳～未就学。料金:500円。定員:各回10人。
※申込方法:各託児実施日の2週間前までに三鷹市芸術文化センター0422-47-5122に申込み。

会場
三鷹市芸術文化センター 星のホール

東京都三鷹市上連雀6-12-14 TEL:0422-47-5122

J R三鷹駅 南口からのアクセス

④番バスのりばから乗車「八幡前・三鷹市芸術文化センター」下車すぐ。または徒歩で約15分。



チケット料金

前売:一般 3,000円/財団友の会会員 2,500円/
U-25 2,000円/高校生以下 1,000円

当日:一般 3,500円/財団友の会会員 3,000円/
U-25 2,500円/高校生以下 1,500円

U-25/公演当日、年齢が確認できる書類を拝見・高校生以下/当日学生証拝見

チケット取り扱い

財団友の会 2020年7月30日(木)

一般発売日 2020年7月31日(金)

三鷹市芸術文化センター

※発売日初日は、以下の方法で、午前10時から発売を開始し、窓口販売はございません。

電話予約 0422-47-5122 (午前10時～午後7時)

インターネット予約 (要カスター登録=無料)

<https://mitaka-art.jp/ticket/>

カルテットオンライン

https://www.quartet-online.net/ticket/tokyoyako_blackout

東京夜光

川名幸宏の作品を上演する団体、「下北ウェーブ2018」に選出され旗揚げ。自身の経験や、そこで得た感覚を普通の物語に昇華し、繊細で綿密な会話劇と、ムーブメントによる空間演出を織り交せる試みをしている。

川名幸宏

劇作家、演出家。1988年生まれ。東京都出身。大学在学中の2011年に第8回明治大学シェイクスピアプロジェクト「冬物語」の演出を務め、同プロジェクトを監督した横内謙介氏に師事。「下北ウェーブ2018」選出を受けて「東京夜光」を立ち上げる。

スタッフ

音楽:森 優太/美術:上田 淳子/照明:山本 創太(ASG)/音響:中村 光彰/衣裳:
YUMIKA MORI/舞台監督:浦本 佳亮、山崎 牧/宣伝美術:平崎 絵理/制作:ゴーチ
ブラザーズ/稽古場協力:株式会社メッセ/協力:至福園、ASG、DULL-COLORED
POP、スタッフ・ワン、劇団扉座、劇団民藝、タカハ劇団、EFFECT、鬼の居ぬ間に、krel.inc、
Jプロモーション、懸樋プロダクション/企画・製作:東京夜光
主催:(公財)三鷹市スポーツと文化財団 <http://mitaka-sportsandculture.or.jp/>
[お問合せ]三鷹市芸術文化センター 0422-47-5122



東京夜光

tokyoyako@gmail.com <https://www.tokyoyako.com/> @tokyoyako

作・演出 川名幸宏

—この瞬間が一番ドキドキする、たすけて。

今やプロフェッショナル化が進む「演出助手」という仕事。
時代の流れに逆らうように作家・演出家を目指して弟子となり、
演出助手を始めた「嫌われたくない」私。

ろくに仕事もできない。とっちつかず。中途半端。
いふはつてしんき重入替。

変わりたい。変われな。変われない。変われるかな。



丸山 港都



東谷 英人
(DULL-COLORED POP)



大内 唯



東澤 有香



砂田 桃子
(扉座)



草野 峻平



笹本 志穂
(民藝)



吉田 多希
(鬼の居ぬ間に)



藤家 矢麻刀



福地 清



都倉有加



高羽 彩
(タカハ劇団)